

目次

第1部 総論

I 計画策定の趣旨	1
II 障害者を取り巻く現状と課題	1
1 栃木県における障害者の現状	1
2 障害者を取り巻く課題	6
III 計画の概要	8
1 計画の性格	8
2 計画の期間	8
3 計画の基本目標	8
4 施策の基本的方向	8
5 施策体系	10
6 障害保健福祉圏域の設定	11
7 計画の推進体制	12

第2部 各論

I 共に生きるとちぎをつくるために	13
1 障害及び障害者に対する理解の促進	13
2 障害者差別の解消・権利擁護の推進及び虐待の防止	13
3 行政等における配慮の充実	15
4 地域福祉活動の充実	15
5 SDGs（持続可能な開発目標）の取組	16
II とちぎで安心して、いきいきと生活するために	17
1 安全・安心な生活環境の整備	17
2 防災・防犯等の推進	18
3 保健・医療の推進	18
4 自立した生活の支援・意思決定支援の推進	20
5 雇用・就業及び経済的自立の支援	25
6 教育の振興	26
III 人がつながるとちぎであるために ～いちご一会とちぎ大会レガシーの継承～	27
1 いちご一会とちぎ大会を契機とした障害者スポーツの推進	27
2 文化芸術・レクリエーション活動の推進	28
3 情報アクセシビリティ（情報の利用のしやすさ）の向上及び意思疎通支援の充実	29

資料編

I 計画策定の経過	30
II 栃木県障害者施策推進審議会委員名簿	30
III 栃木県障害のある方の生活実態調査結果概要	31
IV 用語解説	38

